

徳島大学病院の設置 (医学部・歯学部附属病院の部局化)

2010(平成22)年4月

病院の主な使命として、医療人の育成、高度先端医療の開発と推進、地域医療への貢献が挙げられるが、特に質の高い医療を提供する地域のリーダーとなる中核病院であることが大学病院に要求されている。

さらに、病院経営基盤強化の確立による高品質の診療形態を維持しながら、大学病院の重要な使命である教育・研究の充実を図ることが求められており、このような状況に対応するため、これまでの医学部・歯学部附属病院から大学法人が直接所管する「徳島大学病院」に

2010(平成22)年4月に再編した。

このことにより、病院長を中心とした迅速かつ的確な意思決定機能を構築し、地域の中核的医療機関及び医療人育成機関としての役割を果たすことのできる体制が整備され、病院経営基盤の確立及び責任体制の明確化が図られた。

また、院内に教員選考機能を有することにより、機動性と効率性を重視した戦略的教員人事が可能となった。

